

～読者アンケートへのご協力に感謝～

当協会が発行している本紙「環境と健康」を、より見やすく、読み応えのある紙面とするため、平成29年7月号のお届けにあわせて「読者アンケート」を実施しました。読者の皆さまから180通のお声をいただきました。一つひとつのアンケートに目を通し、ニーズの把握、紙面の充実につなげてまいります。アンケート結果は平成30年1月1日発行号で報告します。

アンケートにご協力いただきました皆さま、ありがとうございます。

第58回広島県公衆衛生大会

～健やかな暮らしをつくる人々の集い～

開催日時:平成29年12月1日(金)10:30開場 11:00～16:30
開催場所:広島国際会議場フェニックスホール
参加対象:公衆衛生推進委員、各市町の環境保健行政関係職員



平成28年度大会宣言(庄原市 宮本会長)

- 1万人のエコチェック事業
結果発表・おたのしみ抽選会
大会式典(表彰式・大会宣言)
環境と健康のポスター・標語コンクール
広島県環境保健協会創立60周年記念式典
記念講演:「宇宙と地球環境」

家庭向け省エネ情報サイト始めました(広島県)

今年の10月から、広島県の家庭向け省エネ情報サイト「ひろしまエコチャレンジ」を開設しています。

このサイトでは、「省エネにチャレンジ!暮らしをエンジョイ!」をスローガンに、県民の皆様に、エコをより身近に感じて、楽しみながら省エネにチャレンジしていただけるよう情報を発信しています。

メンバー登録して頂くと、取り組み内容に応じたポイントが付与され、ポイントを使って省エネグッズなどのプレゼントに応募することもできます。皆さまのご登録を心よりお待ちしております!

ひろしまエコチャレンジ

検索



当協会では、今年度、創立60周年を記念して様々な取り組みを進めています。その中の一つ「社会貢献事業」を紹介...

60周年の感謝を込めて 公衛協事業へ参加や清掃活動を実施

間伐材による漁礁づくり(上段とミヤジマトンボ生息地の清掃活動(中段)、安芸太田町のもみじウォーク(下段))



る協会周辺の清掃活動や自然観察会に加え、新たな主催事業を実施するとともに、各公衛協の活動に協会職員が参加して、日頃、公衛協と関わりの少ない職員との公衛協活動への理解を深める機会となりました。

7回シリーズの学習会に、親子33組74人が参加し、6月24日の第1回里海教室では食害生物の確認やアサリの放流を実施しました。9月2日の第4回には間伐材による漁礁づくりを行ない、完成した漁礁を安芸津三津湾内の海底に設置しました。今後、来年の5月まで植林や放流したアサリの確認などを予定しています。

国内で宮島にのみ生息する絶滅危惧種のミヤジマトンボの保全活動として、繁殖場所の清掃活動を8月26日に実施しました。当日は、ミヤジマトンボ保護管理連絡協議会の会長から、生息地について詳しく説明を聞いた後、注意事項を守りながら漂着ゴミの回収を行いました。今回の清掃活動で、ペットボトルなどの捨てられたゴミやカキ養殖に使われる資材など、軽トラックで約2台分のごみを集めました。

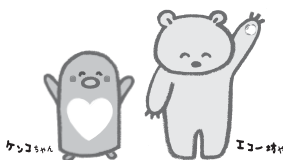
公衛協事業とイベント(11月～1月)

- 11月11日 第21回こいフェスティバル・イン・おおたけ(大竹市)
11月12日 創立60周年記念式典(尾道市)
11月18日 庄原市リサイクルフェスタ(庄原市)
11月19日 みよし環境フェスタ
12月3日 空き缶等散乱ごみ追放キャンペーン(府中町)
12月10日 献血会(府中町)
12月14日 御大師八十八カ所巡りウォーキング(大崎上島町)
1月10日 アイドリングストップ運動(大崎上島町)
1月11日 御大師八十八カ所巡りウォーキング(大崎上島町)

公衛協事業への参加
8月4日には廿日市市宮島公衛協が地域ふれあいフェスタへ参加し、協会職員2人が保冷剤から芳香剤を作る体験コーナーに協力しました。これ以降、安芸

高田市八千代町や熊野町等の清掃活動にも参加しています。今後も、県内で行なわれる公衛協の各種事業に参加するよう計画しているのので、公衛協の皆さまのご協力をお願いします。

平成29年度 地区衛生組織活動資金募集



通称 『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、平成29年度で58回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金 総額(円)

45,333,339



Table with 3 columns: 市町名, 募金額(円), 対前年実績比(%)

Table with 3 columns: 市町名, 募金額(円), 対前年実績比(%)

市町別一覧表

※この表は、平成29年9月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。

公衛協に配分された募金は、環境づくりや健康づくりの事業に使われます。

健康づくりでは、健康づくり教室を開催したり、ウォーキング事業、がん検診の受診勧奨事業などを行ったりしています。その他、子どもを対象とした食育教室の開催などを行っています。



ふれあいウォーキング(府中町公衛協)



がん検診受診勧奨(海田町公衛協)